

アタマジラミ

最近、幼児や小学校低学年の児童の間でアタマジラミが集団発生する例が増えています。

アタマジラミは不潔な生活が原因で発生することはほとんどありません。しかし、シラミと聞くと「不潔」という先入観による不適切な対応などにより、保護者に無用な混乱が生じることがあります。

正しい知識を持って適切な処置をしましょう。

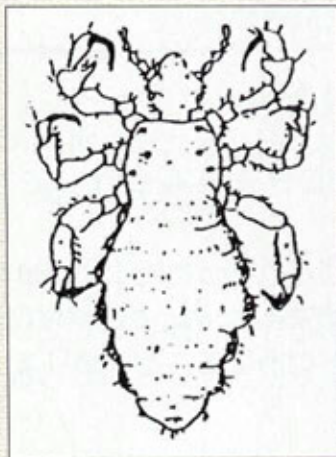
1 アタマジラミって？

成虫

人の頭髮に寄生します。血を吸い、かゆみや皮膚炎等の不快感の原因になります。

毛から離れたシラミは吸血ができないので1～3日で死んでしまいます。

成虫の寿命は約1ヶ月余りで、メスはこの間に平均200個くらい卵を産むと言われています。



体長 2.5～3.5mm
 未吸血時 淡黄色～灰白色
 吸血時 赤褐色～黒褐色

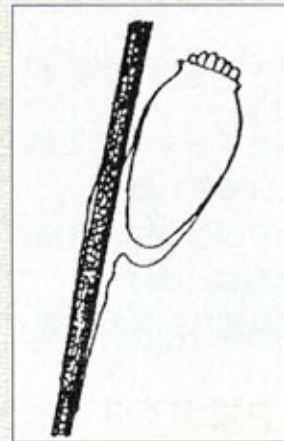
卵

卵は約1週間で孵化し、幼虫となります。孵化した直後から吸血を開始します。

幼虫は脱皮を繰り返して7～16日程度で成虫になります。

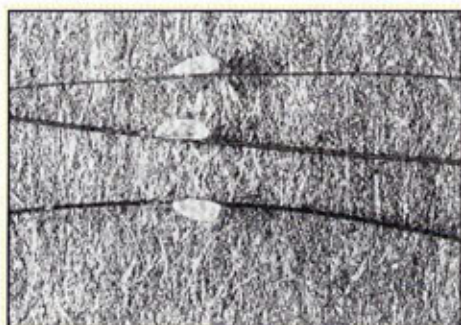
卵はセメント様物質で頭髮などにしっかりとついていて、手で払っても簡単にはとれません。

孵化した後の抜け殻も洗髪くらいでは落ちません。



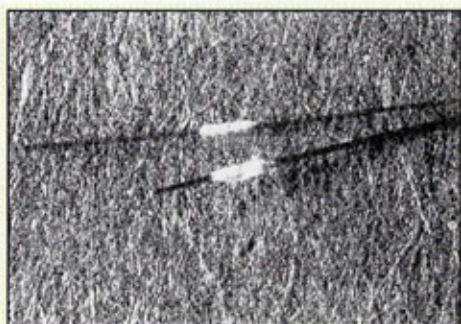
長さ 約0.8mm
 幅 約0.3mm
 色 乳白色～黄白色

2 見つけ方



アタマジラミの卵

乳白色、手ではさんでも簡単には動きません。



ヘアキャスト

長さ1~2mm、白色(透明感はない)そっと指ではさんで移動させてみると簡単に動きます。

子どもが無意識に頭、特に後頭部や耳後部を掻いていることがあれば、アタマジラミを疑い、頭髪をかき分けてよく調べてください。



成虫は動き回るため見つけにくいです。アタマジラミの寄生を確認するには、頭髪に産み付けられた卵を見つめます。

卵の大きさは、 0.3×0.8 mmの楕円形で、乳白色~黄白色です。

卵と区別しにくいのが、ヘアキャストです。ヘアキャストは、フケの一種で、頭皮がはがれて頭髪に巻き付いたものです。アタマジラミの卵は、指ではさんで移動させようとしても簡単に動きませんが、ヘアキャストは簡単に移動します。

3 感染は？

不潔だから感染するわけではありません。

不潔とアタマジラミは全く関係ありません。毎日シャンプーしていても、アタマジラミは寄生します。

アタマジラミは、直接頭髪と頭髪が接触して、こすれあった時にうつります。

子どもは、頭を寄せてじゃれ合って遊ぶことが多いため、感染率が高くなります。幼稚園など集団の場でうつって、家で兄弟などにうつることがあります。

プールや銭湯では？

シラミが、プールや銭湯で水や湯に浮いていてうつることはほとんどありません。しかし、バスタオルを他の人と使いまわしたり、くしやブラシの共用によって感染するケースが考えられます。

4 見つけた場合は？

☆ 薬剤による駆除

人に直接使用できる薬品には、現在、フェノトリン製剤があります。フェノトリン製剤にはシャンプータイプと粉末タイプがあります。

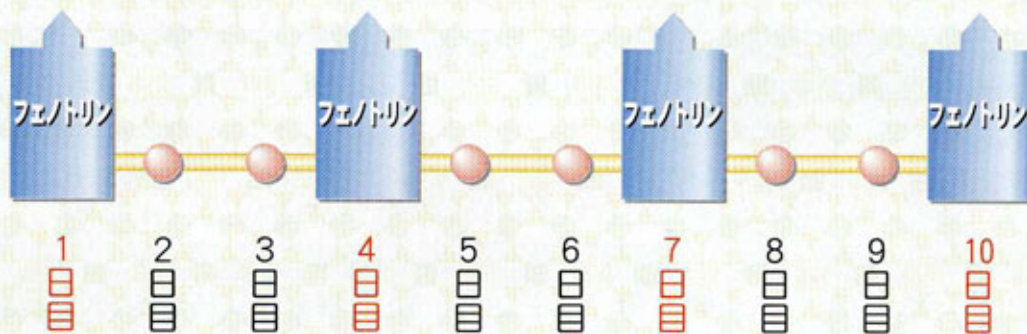
薬局・薬店でご相談ください。



【使用方法】

卵に対しては効果が薄いため、1回使用した後、3日ごとに使用し、続けて3回程度使用して成虫を駆除していきます。

フェノトリンを使用しない日に洗髪を行う場合は、通常のシャンプー等で洗髪してください。



・シャンプータイプ

フェノトリン製剤含有のシャンプーを使用して洗髪し、そのまま5分間待ちます。ぬるま湯で洗い流した後、通常のシャンプー等で洗髪してください。

・粉末タイプ

シラミが潜んでいる部分に散布し、手や「くし」等で十分行き渡るようにして1時間程待ち、その後水や石けん等で洗い流してください。

薬剤使用時には、添付文書をよく読み、正しく使用してください。

☆ くしによる方法

目の細かい「すきくし」で丹念に髪をすくことによって、卵や成虫を取り除くことができます。薬剤処置した後に卵の殻が付着している時は、「すきくし」で取り除いてください。



☆ その他の対策

アタマジラミを見つけたら

- ・タオルやくし、ブラシの共用を避けてください。
- ・シラミの成虫は頭部から離れても1～3日は生きています。再感染を防ぐために寝室、居間、脱衣場は毎日掃除機をかけてください。
- ・アタマジラミが付いていそうなシーツやタオル、枕カバー等ではできるだけ毎日交換し、55℃以上の湯で処理してください。アイロン掛けするのも効果があります。